

01

イヌ・ネコに対する避妊・去勢手術 費用の一部を助成します

イヌやネコを飼育する場合、繁殖を望んでいないならば、避妊・去勢手術を受けさせましょう。

市では平成30年度から手術費用の一部を補助します。

▼対象(次のいずれにも該当しない)

- ①本市の住民基本台帳に記録されている人
- ②市内でイヌまたはネコを飼養している人
- ※イヌについては、市に登録がされている、助成金の申請を行う年度かその前年度に狂犬病の予防注射を受けていること。
- ③本人およびその同一世帯に属する人が市税を滞納していないこと
- ④獣医師により飼犬または飼猫に対して避妊手術または去勢手術を行った人
- ⑤販売目的でイヌやネコを飼養していない人

▼助成金額

- ①避妊手術：イヌ(5千円)、ネコ(4千円)
- ②去勢手術：イヌ(4千円)、ネコ(3千円)
- ※助成は1年度で1世帯当たり1回限り、イヌまたはネコ1頭分が上限です。

▼申込方法

申請書に必要書類を添えて、避妊・去勢手術実施後、60日以内に申請してください。※詳しくは、市ホームページを確認してください。

▼申し込み・問い合わせ

◎環境管理課 ☎0287(62)7142

人と人をつなぐ 新たなまちづくりの幕開け

NPOやボランティア団体など市内で活動する多くの市民団体。それらの活動をサポートする「市民活動センター」が4月1日からオープンする。センターの役割や今後の期待について、協働のまちづくり推進協議会長の鈴木氏に話を聞いた。

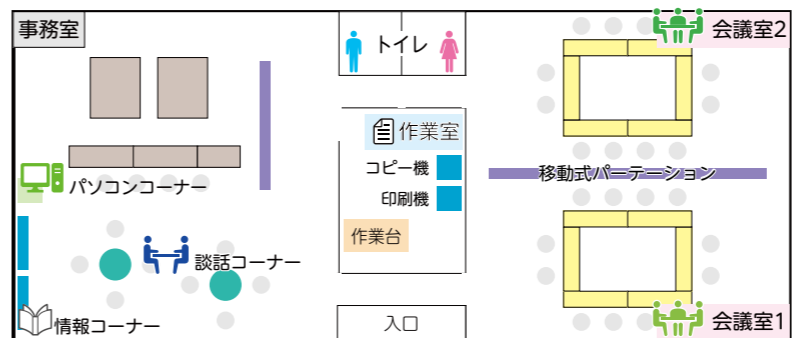
鈴木 良雄 会長
協働のまちづくり推進協議会



このまちには、ボランティアやNPOなどさまざまな団体が各分野で活動しています。しかし、一つの団体が単独で出来ることは限られてしまいます。互いに連携できれば、活動の幅が広がり、新しい取り組みも生まれるでしょうが、これまで交流できる場所はありませんでした。また、ボランティア希望者の相談先も分野によってバラバラです。そこで、市協働のまちづくり推進協議会として、平成27年に活動団体の横のつながりができる場所の設置を市に提案しました。それから3年が経過し、念願の市民活動センターが開設されるのは、本当に喜ばしい限りです。

市民活動センターの設置は、このまちの市民活動にとって、一歩前進です。しかし、せっかくセンターが出来ても、利用されなければ意味がありません。センターがたくさん利用され、人と人とのつながりによる多様な取り組みが展開され、二歩目三歩目の歩みが踏み出されるようになることを期待しています。

あなたのまちづくりを全力サポート 市民活動センター OPEN



活動団体の情報がココに集約

市民活動やボランティアに関する情報収集や、センター通信を発行し、情報を提供します。インターネット閲覧コーナーもあります。

活動の課題解決をサポート

「ボランティアをしたい」などの相談に対して登録団体を紹介するなど、さまざまな団体のネットワークづくりをお手伝いします。

打ち合わせや資料の印刷も

会議室の貸し出しや、コピー機・印刷機の利用ができます。施設内はWi-Fiの利用が可能です。(コピー機・印刷機は有料です)

- ▶施設の住所 大原間西1丁目11-10
- ▶開館時間 午前9時～午後10時
- ※日曜・祝日は午後5時まで。
- ▶休館日 毎週水曜、年末年始
- ▶問い合わせ
- 市民活動センター ☎0287(73)5741

02

リンツ市との交流を支援します 海外姉妹都市交流事業補助金を創設

市内の団体がリンツ市との交流事業を実施する場合に、経費の一部を補助します。

▼対象事業・補助金額

- ①訪問して行う交流事業 市民一人当たり2万円(上限40万円)
- ②訪問団を受け入れて行う交流事業 補助対象経費の1/2(上限20万円)

▼その他 詳細は市ホームページを確認するか、秘書課に問い合わせください

▼申し込み・問い合わせ

◎秘書課 ☎0287(62)7324

03

地域の更なる発展に向けて 作新学院大学・作新学院女子短期大学と連携・協力に関する協定を締結

本市と作新学院大学および同女子短期大学が協定を締結しました。この協定は各々がもつ資源や能力を有効活用し、相互の発展や地域の発展のために連携・協力するものです。

▼連携・協力して取り組む主な事項

- ①まちづくりの推進に関すること
- ②産業・福祉・教育の振興に関すること
- ③スポーツの振興に関すること
- ④災害に対する備えの強化に関すること

▼問い合わせ

◎企画政策課 ☎0287(62)7106

